



「今を越える。」



広報あいち

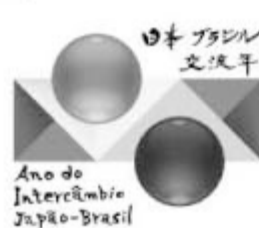
毎月
第1日曜日
掲載

愛知県広報広聴課
052(954)6170(ダイヤルイン)
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1-2
・ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/>
・インターネット情報局 <http://www.doga.pref.aichi.jp/>

愛知県の
広報紙
No.925

100年かけてつないだ絆、 100年先までとどけよう。

日本とブラジルの交流の歴史は、明治41(1908)年、初の日本人移住者を乗せた「笠戸丸」がブラジル・サントス港に入港してから始まりました。両国政府は、100年目にあたる今年を「日本ブラジル交流年」として祝うこととし、全国各地で記念行事が行われています。愛知県においても、日本-ブラジル人が多い県として、この交流年を祝うとともに、ブラジルとの友好と多文化共生社会づくりをさらに進めるために「AICHI 2008 日本ブラジル交流年記念事業」を実施します。



100年の交流を祝い、みんなで楽しもう!! 日本ブラジル交流年 記念イベント!

主催: AICHI 2008 日本ブラジル交流年記念事業実行委員会
後援: 外務省、名古屋ブラジル総領事館

愛知ブラジル交流フェスタ 9月14日(日)

ブラジル文化大使をつとめ、世界的な歌手であるジルベルト・ジル氏(写真左)と「鳥唄」などで有名な宮沢和史氏(写真右)、「GANGA ZUMBA」として出演の交流コンサートを開催します(入場無料)。他にも見のがせないステージがいっぱいです。
◎ところ/久屋広場、エンゼル広場(名古屋市中区栄)



愛知ブラジル小学生フットサル交流大会 10月12日(日)

日本-ブラジルの小学生によるフットサルトーナメント戦、日本で唯一のプロフットサルチームである「名古屋オーシャンズ」によるフットサル教室、エキシビションマッチ、交流会など、楽しいイベントもりだくさん。
◎ところ/大洋薬品オーシャンアリーナ他(名古屋港 金城埠頭)

愛知ブラジル小学生フットサル教室in豊橋 10月19日(日)

「名古屋オーシャンズ」によるフットサル教室、交流会など、楽しい時間を過ごしましょう。
◎ところ/豊橋フットサルクラブ(豊橋市小向町)

外国人の子どもの日本語学習を支援します

ブラジル人を始めとする外国人の子どもたちが、将来自立した社会で活躍できるように、日本語学習を促進するための「日本語学習支援基金」を創設しました。
◎問合せ先/多文化共生推進室
☎052-954-6138

写真提供(笠戸丸): 海外移住資料館

この内容についてのご意見・お問合せは、国際課渉外・交流グループ
☎052(954)6181(ダイヤルイン)まで <http://www.pref.aichi.jp/kokusai/>

「多文化共生の推進に関する情報」については、中京テレビ「あいち県政ファイル」(8月23日(土)午前11時35分~)、あいちインターネット情報局「県政レポート」(<http://www.doga.pref.aichi.jp/>)もご覧ください。

このコーナーに掲載している行事募集については、県のホームページの「暮らし」欄または観光レジャーイベント情報で詳しく内容を掲載しています。また、お近くの県民生活プラザで案内チラシをお配りしています。

お知らせ
物品役務の調達で
電子入札を開始します
入札及び契約事務の一層の適正化を図るため、公共事業に加え、物品役務の調達においても電子入札を開始します。これにより、入札参加資格の申請、入札への参加、入札結果の閲覧など、入札に係る一連の手続きを会社などに居ながら、インターネットで行ったいただけるようになります。なお、調達案件を8月18日(日)から順次公開します。詳細につきましては、左記ホームページをご覧ください。
▽問合せ 出納事務局管理課 ☎052(954)6444
▽ホームページ <http://www.buppin.e-aichi.jp/>

行催事・募集
このコーナーに掲載している行事募集については、県のホームページの「暮らし」欄または観光レジャーイベント情報で詳しく内容を掲載しています。また、お近くの県民生活プラザで案内チラシをお配りしています。

あいちエコモビリティライフフェスティバルを開催します
▽内容 環境にやさしい交通行動を「エコモビリティライフ」といいます。この「エコモビリティライフ」を子どもから大人までさまざまな楽しみながら知っていただくイベントを開催します。環境にやさしい乗り物などの紹介、おもしろ乗り物体験、子どもエコ工作教室、愛地球博関連乗り物などの展示やイメーションキャラクターの水野裕子さん(愛知県出身)も来場します。また、モリゾーキングロとの写真撮影も行いますので、ぜひお越しください。▽日時 8月23日(日)10時~(少雨決行)会場 愛地球博記念公園(長久手町)▽入場無料 申込不要
▽問合せ 交通対策課 ☎052(954)6125

「あいちしあわせ結婚応援計画」の参加者を募集します
▽内容 少子化対策の一環として、男女別に自分に合ったコミュニケーション法を身につける「しあわせセンサップ講座」や交流会練習会と食事会を開催します。▽対象者 県内在住又は在勤の若い男女20歳以上の独身者▽参加費 6,000円(食事会の食費代)▽開催回数 5回▽定員 各回80人▽その他 開催日時、会場、申込方法、申込期限など詳細は、左記ホームページ又は各県民生活プラザ、市区町村役場等に配布するチラシで確認ください。
▽問合せ 子育て支援課 ☎052(954)6315
▽ホームページ <http://www.aicwaid.com/aichi/>

高齢者の地域活動のリーダー たちの達人養成研修
人生で培ってきた特技や得意分野を活かし、高齢者の皆さんが地域活動のリーダーとなつていただく研修を行います。▽内容 地域活動の基礎知識、現場体験など▽日時 9月18日(日)からの4か月間(週2週間)泊研修を含む▽会場 あいち健康プラザ(東浦町)ほか▽対象 概ね60歳以上(昭和25年までに生まれた方)▽参加無料(但し宿泊費等は自己負担となります)▽定員 100人▽応募方法 各県民生活プラザ、市区町村役場に配布する応募用紙(左記ホームページからも入手

できます。必要事項を記入し、9月1日(日)までに高齢福祉課へ(消印有効、書類審査の上先着順)
▽問合せ 高齢福祉課 ☎460-8501
住所 不要 ☎052(954)6285、FAX 052(954)6616
▽ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/korei/>

花に込めたメッセージを募集
▽内容 花を贈るときに伝えたい気持ちを表現したメッセージを募集しています。応募いただいた方の中から50人の方に花の生産日本一である愛知県の花に込めたいメッセージを添えて、届けたい相手にプレゼントします。▽応募期間 9月10日(日)まで(必着)▽応募用紙入手先 市区町村役場、公立図書館及び各県民生活プラザ等左記ホームページからも入手できます。
▽応募問合せ 応募用紙又ははがきに必要事項を記入の上、郵送で園芸農産課 ☎460-8501、住所 不要 ☎052(954)6406
▽ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/000016660.html>

県営住宅の入居者募集
①抽選募集 募集住宅 〔新設〕稲葉地住宅(名古屋市中区) 始め2団地58戸▽郵送受付 8月11日(日)~8月18日(日)(消印有効)
②先着順募集 内容 一般向福祉向母子世帯、高齢者世帯、心身障害者世帯、子育て世帯等、近居向世帯の方を対象に入居希望者の先着順募集を行います。▽募集住宅 〔既設〕当知住宅(名古屋港区) 始め延べ78団地▽持参受付 11月28日(日)まで
▽案内書の配布 ①及び②の募集とも各県民生活プラザ、各県建設事務所、市区町村役場(名古屋市区役所を除く)、住まいる窓口(栄地下街南通路)など▽問合せ 県営住宅供給公社貸付住宅課 ☎052(954)13602

県民生活「Q&A」
最近グリーン電力証書という言葉が聞かれますが、どのようなものですか。自然エネルギー発電が持つCO2を出さないなどの環境的な価値を、電気に別に取り扱えるようにしたのがグリーン電力証書です。証書購入者は、その分の自然エネルギーを使ったとみなされ、自然エネルギーで発電する人を応援するということとなります。
県では、今年度、環境学習施設などで使うグリーン電力証書の買取りに応じてくれる住宅用太陽光発電施設(約200件)を募集しています。対象は、設置補助制度がない市町村に12月までに新設される施設です。買取単価は20円/kWh(買取量は200kWh以内です。)(発電実績等に応じて変動します。また、グリーン電力をテーマとしたシンポジウムを9月12日(日)15時15分~17時30分まで開催します。詳細は左記ホームページをご覧ください。
▽申込み 問合せ (証書買取り) NPO法人太陽光発電所ネットワーク ☎052(842)1929
▽シンポジウム 地球温暖化対策室 ☎052(954)6242
▽ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/kankyo/faiqi-ka/ecoz1/>

代表質問
6月20日、次の2人の議員が県政各般にわたる問題について、それぞれの会派を代表して質問しました。

◆自由民主党 深谷 勝彦
○行政財運営
○第二期地方分権改革と道州制の推進
○県民の安心・安全
○新しい時代に飛躍する愛知づくり
○活力と魅力ある地域づくり

◆民主党 森井 元志
○財政運営
○道路特定財源の一般財源化
○県職員の不祥事への対応
○分権自治
○後期高齢者医療制度
○医師不足の問題
○あいち国際芸術祭
○地球温暖化防止に向けた対応策
○防災対策
○食料自給率の向上
○治安行政
○教育行政

一般質問
6月23日、24日の2日間にわたり一般質問が行われ、次の13人の議員が県政の課題について質問しました。
□須崎かん(自民)○環境政策ほか
□高橋正子(民主)○愛知県がん対策推進計画ほか
□伊藤辰夫(自民)○新しい政策の指針の推進ほか
□米田展之(公明)○エイズおよび子宮頸ガンなどの感染症対策ほか
□鈴木 正(自民)○行政改革ほか
□高木ひろし(民主)○歩行者のための交通行政、道路行政ほか
□浅井喜代治(自民)○保安林
□神野博史(自民)○公立病院の改革
□鈴木あきのり(民主)○あいちの農業政策
□小久保三夫(自民)○夢のある農業の実現ほか
□小山たすく(民主)○後期高齢者医療制度
□吉田真人(自民)○食糧問題ほか
□石井芳樹(自民)○愛・地球博記念公園の活性化ほか

委員会審査
提出議案は、本会議で審議された後、さらに慎重に審査するため、それぞれ所管の常任委員会に付託され、6月26日、27日、30日及び7月1日に開催された各常任委員会において審査されました。

請願
県民の方から、「後期高齢者医療制度における愛知県の取り組みの見直し」についての請願が提出され、健康福祉委員会で審査した後、本会議での審議の結果、継続審査となりました。

意見書
議会の意思を国政に反映させるため、次の5件の意見書が可決され、衆参両院議長及び内閣総理大臣閣僚に提出されました。
●持続可能な国民皆保険制度の確立について
●地方財政の充実・強化について
●子官製がん対策の推進について
●地域がん登録制度の早期法制化について
●携帯電話リサイクルの推進について

県議会だより
6月定例議会から
平成20年6月定例愛知県議会は、6月18日に開会、20日間の会期を経て7月7日に閉会しました。その概要をお知らせします。
議案
知事から「株式会社日本政策金融公庫法等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について」を始め12件の議案が提出されました。
6月18日に提案理由の説明が行われ、本会議の審議、委員会の審査を経て、7月7日にすべての議案が可決又は同意されました。

決議
「生物多様性条約第10回締約国会議の開催について」の決議1件が可決されました。
お知らせ
●平成20年9月定例愛知県議会
次の県議会は9月18日から開かれる予定です。
●インターネット中継
ブロードバンド対応の本会議中継や、おおむね過去1年分の録音中継を行っています。
愛知県議会事務局 ☎(052)954-6742(ダイヤルイン)
ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/gikai/>

県民生活「Q&A」
最近グリーン電力証書という言葉が聞かれますが、どのようなものですか。自然エネルギー発電が持つCO2を出さないなどの環境的な価値を、電気に別に取り扱えるようにしたのがグリーン電力証書です。証書購入者は、その分の自然エネルギーを使ったとみなされ、自然エネルギーで発電する人を応援するということとなります。
県では、今年度、環境学習施設などで使うグリーン電力証書の買取りに応じてくれる住宅用太陽光発電施設(約200件)を募集しています。対象は、設置補助制度がない市町村に12月までに新設される施設です。買取単価は20円/kWh(買取量は200kWh以内です。)(発電実績等に応じて変動します。また、グリーン電力をテーマとしたシンポジウムを9月12日(日)15時15分~17時30分まで開催します。詳細は左記ホームページをご覧ください。
▽申込み 問合せ (証書買取り) NPO法人太陽光発電所ネットワーク ☎052(842)1929
▽シンポジウム 地球温暖化対策室 ☎052(954)6242
▽ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/kankyo/faiqi-ka/ecoz1/>

県民生活「Q&A」
最近グリーン電力証書という言葉が聞かれますが、どのようなものですか。自然エネルギー発電が持つCO2を出さないなどの環境的な価値を、電気に別に取り扱えるようにしたのがグリーン電力証書です。証書購入者は、その分の自然エネルギーを使ったとみなされ、自然エネルギーで発電する人を応援するということとなります。
県では、今年度、環境学習施設などで使うグリーン電力証書の買取りに応じてくれる住宅用太陽光発電施設(約200件)を募集しています。対象は、設置補助制度がない市町村に12月までに新設される施設です。買取単価は20円/kWh(買取量は200kWh以内です。)(発電実績等に応じて変動します。また、グリーン電力をテーマとしたシンポジウムを9月12日(日)15時15分~17時30分まで開催します。詳細は左記ホームページをご覧ください。
▽申込み 問合せ (証書買取り) NPO法人太陽光発電所ネットワーク ☎052(842)1929
▽シンポジウム 地球温暖化対策室 ☎052(954)6242
▽ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/kankyo/faiqi-ka/ecoz1/>

県民生活「Q&A」
最近グリーン電力証書という言葉が聞かれますが、どのようなものですか。自然エネルギー発電が持つCO2を出さないなどの環境的な価値を、電気に別に取り扱えるようにしたのがグリーン電力証書です。証書購入者は、その分の自然エネルギーを使ったとみなされ、自然エネルギーで発電する人を応援するということとなります。
県では、今年度、環境学習施設などで使うグリーン電力証書の買取りに応じてくれる住宅用太陽光発電施設(約200件)を募集しています。対象は、設置補助制度がない市町村に12月までに新設される施設です。買取単価は20円/kWh(買取量は200kWh以内です。)(発電実績等に応じて変動します。また、グリーン電力をテーマとしたシンポジウムを9月12日(日)15時15分~17時30分まで開催します。詳細は左記ホームページをご覧ください。
▽申込み 問合せ (証書買取り) NPO法人太陽光発電所ネットワーク ☎052(842)1929
▽シンポジウム 地球温暖化対策室 ☎052(954)6242
▽ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/kankyo/faiqi-ka/ecoz1/>